

令和2年司法試験 合格体験記

2019年度修了（既修コース）山下 洋平

こんにちは。15期既修の山下洋平です。令和2年の司法試験に無事合格することができました。参考になるかどうかは分かりませんが、後輩に向けて自分がロースクール生活でどんな意識をもっていたのかを書いていこうと思います。

まず、入学時から最後まで意識していたことは、定時起床、定時就寝、定時勉強、定時休憩です。気分が乗る時に勉強する、疲れたときに休憩する、眠くなるまで起きとく、という方式の真逆です。僕は自分に甘い人間だったので、強制的に勉強する時間を決めておかないと、いつまで経っても遊んでしまうことがありました。遊んだときに、あー楽しかった！と素直な気持ちになれたらいいです。ですが大半の場合、遊んでしまったなあ……という気持ちになってしまうので、かえって勉強した方が気が楽です。遊ぶときは、この日は遊ぶと決めて遊ぶようにしていました。第二日曜日は早めに帰ってゲームするといった感じで。もちろん守れない日もありましたが、試験直前期はスケジュール通りに忠実に動いていたと思います。寝る時間も起きる時間も、自分は決めていました。睡眠時間が7時間になるように組んでいました。たまに「朝強いね」と友人から言われますが、朝強くないです。起きると決めていただけです。毎日その時間に起きていたので、起きられるんだと思います。ちなみに今は起きられないです。割と不規則な生活を今はしているので、起きなきゃいけない日はかなりしんどいです。定時起床、定時就寝、定時勉強、定時休憩、お勧めです。

次に、意識していたことは、授業を大切にすることです。自分は予習がメインで勉強していました。復習は、答案に使えるような知識をまとめノートに書いておく程度です。ロースクールに入ったのであれば、授業を最大限利用した方が良いです。その方が断然お得で、効率が良いです。どうやって考えればいいのかを悩んだ時、真っ先に思い出すべきは、先生が何を言っていたかです。基本書や判例集をどうすればいいか。授業で指定されているもの一択です。どうしたらいいかと基準なく悩むのは時間が取られて勿体ないです。授業でどうしているかを真っ先に考えるのが効率的だと思います。合わないときは、その部分だけ変えたら良いと思います。

以上のことを、メインに意識してやっていました。参考にしてくれると嬉しいです。最後に、自分が中々理解しないのに最後まで優しく指導してくださった先生方、反応が遅く通常なら怒られても文句が言えないのに優しくサポートをしてくださった資料室の方々、鋭い質問をして先生の口からタメになることを引き出したりゼミの日程調整をしてくれたりした僕の友人方、本当に感謝しています。ありがとうございました。